

基本理念

生命の尊重と個人の尊厳の保持を基調とし、
先端的で、かつ生きる力をはぐくむ安全な医療を
実践するとともに、人間愛に溢れた医療人を育成
する。

目 標

- ・ 人間尊重の全人的医療の実践

生命科学の正しい理解と生命の尊厳に対する深い認識
に立脚し、疾患に悩む人の人格を尊重し、全人的医療
を安全に実践する

- ・ 高度先端医療の開発と推進

先端的医学・歯学研究の推進を通じて高度先端医療の
開発および実践を安全に進めることにより、人類の健康
増進に寄与する

- ・ 高い倫理観を備えた医療人の育成

すべての医療活動において、常に個人の人格や権利を
真摯に考え、尊重し、献身的な思いやりを持った医療
人を育成する

- ・ 地域医療および社会への貢献

社会に開かれた病院として、地域医療機関との密な連
携、国内外との人的交流の促進、あらゆる組織との共
同研究の推進を通じて社会貢献を行う

看護の理念

私たちは常に生命、人格、権利を
尊重することを看護の判断、行動の
基本とするとともに社会環境の変化、
医療の進歩に対応した安全でより質の
高いケアを提供します。

患者の皆様のご権利と責務

権 利

個人としての人格や価値観が尊重される医療を受ける権利があります。

- ◆適切で良質な医療を公平に受けることができます。
- ◆診療内容について情報の提供を受けることができます。
- ◆医療・看護について十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」、あるいは「受けない」という選択をすることができます。
- ◆診療の過程で得られた個人情報及びプライバシーは保護されます。
- ◆教育実習や研究に対する協力は断ることができます。
- ◆医療・看護・福祉などについて相談することができます。

責 務

最善の医療を受けていただくためには次のような責務があります。

- ◆ご自身の健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に対して提供してください。
- ◆ご自身の病気を治すために、自ら決定した治療方針に沿って、医療者と共に病を克服する姿勢で取り組んでください。
- ◆よりよい療養環境で医療が受けられるように、医療者の指示と病院内でのマナーを守ってください。

MS
CM014

品質方針 (quality policy)



医療における主役は患者の皆様であり、その患者の皆様に対して質の高い医療というサービスを提供することが、われわれ医療従事者の使命である。

すなわち「生命の尊重と個人の尊厳の保持を基調とし、先端的で、かつ生きる力をはぐくむ安全な医療を実践するとともに、人間愛に溢れた医療人を育成する」ことを大方針として以下の品質を追求する。

1) 人間尊重の全人的医療の実践

病気を看るのではなく人を見る医療を中心として、病気の背景にある患者の皆様の生活、人生をも視野におき、その医療内容の情報を十分に提供し、十分な理解を伴う同意のもとに良質な医療を安全に実施する。

2) 高度先端医療の開発と推進

大学病院は地域の中核病院として生命の尊厳を重んじた先端的医療を研究開発し、安全に提供することを使命とする必要がある。

3) 高い倫理観を備えた医療人の育成

医療に対する一般的基礎知識・技能はもちろんのこと、高度な専門的知識・技能を持ち、それを裏打ちする高い倫理観を伴った医療人の教育・育成を心がける。

4) 地域医療および社会への貢献

社会に開かれた病院として、地域医療機関との密な連携、国内外との人的交流の促進、様々な組織との連携を推進して社会貢献を実施する。この実施にあたりホームページ、広報誌等をはじめとしてITを十分に活用する。

以上の良質で高度な医療を提供するにあたり、要求事項を満たし医療の質を継続的に改善するシステムを構築する。教職員に本品質方針を周知し、方針に対する理解を伴った医療の品質目標を設定・実施し、定期的に自己点検・評価を行い、外部評価を受ける。その結果は、教職員にフィードバックし、改善点を理解・実行することにより安全で質の高い医療の実践を目指す。

2017年10月19日
徳島大学病院長